

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 　　その他河川 安芸矢野下川外 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 　砂防 砂防

ボーリング名		B-1-No. 4		調査位置		広島市安芸区矢野南四丁目地内		北 緯		34° 20' 12.2382"	
発注機関		広島県西部建設事務所		調査期間		2020年 10月 30日 ～ 2020年 11月 2日		東 経		132° 31' 53.0375"	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コ ー ー 定 者		ボーリング責任者			
孔口標高		T. P. 122.05m		角 度				方 位			
総削孔長		8.00m		地盤勾配				使用機種		試錐機 YBM-05D	
								エンジン		ヤンマー-NFD-7	
								ポンプ		MS-513	

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	地 質 時 代 名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取 深 度 採 取 方 法	室 原 位 置 試 験	削 孔 月 日					
												深 度 - N 値 図		N 値	100mm 打撃回数	200mm 打撃回数	300mm 打撃回数				50回 貫入量	自沈時の貫入量			
	121.70	0.35		礫混じり砂		褐				φ=5~30mmの亜角礫を15%程度混入。基質はシルト混り極粗粒砂~中礫。含水は小。	10/30 1.60	15	1.15	2	5	8	15	300							
1	120.15	1.90		玉石混じり砂		褐	rd3		新生代第四紀	1~7.5~34cmの玉石と、φ=5~50mmの亜角礫を50~80%混入。基質は未固結なシルト混り中礫~極粗粒砂。含水は小~中くらい。	10/02 3.60	5	2.15	1	2	2	5	300							
2	119.45	2.60		砂礫		褐	rd2			φ=5~40mmの亜角礫~亜円礫を30~50%混入。基質はシルト混り極粗粒砂~中礫。含水は中くらい。		4	3.10	1	1	2	4	300							
3	118.60	3.45		礫混じりシルト質砂		緑褐	rd1			φ=30mm以下の亜角礫が点在。木片を混入するシルト質中粒砂~粗粒砂。含水は中位である。		4	3.15	200	50	50	50	0							
4	117.90	4.15		砂礫		褐				φ=5~70mmの亜角礫~亜円礫を30~50%混入。基質は半固結状のシルト混り中礫~極粗粒砂。含水は中くらい。		4	4.15	貫入不能			50	0							
5				風化花崗斑岩		淡赤灰			中生代白亜紀	片状~短柱状コア主体。ハンマー軽打で鈍い金属音。岩石組織は明瞭であるが、亀裂に沿って褐色化。1~15cm間隔の低角度亀裂と高角度潜在亀裂が発達している。CL級岩盤。漏水はない。		4	5.00	貫入不能			50	0							
6				風化花崗斑岩		淡赤灰						4	6.00	貫入不能			50	0							
7	114.55	7.50		花崗斑岩		淡赤灰						4	7.00	貫入不能			50	0						10/30	
8	114.05	8.00		花崗斑岩		淡赤灰				長柱状コア。ハンマー軽打で金属音がする。岩石組織は明瞭である。CM級岩盤。漏水はない。		4	8.00	貫入不能			50	0						10/31	
9												4	8.00	貫入不能			50	0							